

環境に関するアンケート調査について

1. アンケート調査の目的

本アンケート調査は、「第3次三木市環境総合計画」を策定するに当たり、市民や事業者の方々に対し、同計画で取り扱う内容について、特定の世代に限定することなく、全ての世代に対して意見をお伺いするために実施するものです。

本アンケート調査を実施する際の大きな目的としては、以下のようなことを前提としています。

- ①三木市の環境面における現状把握と課題の抽出に活用する。
- ②「第3次三木市環境総合計画」で取り扱う内容についての住民意識の把握、今後の方向性等の意見を広く把握する。
- ③近年の環境問題や市の取り組み等に関する普及啓発のために実施する。

なお、本アンケート調査における対象ごとの設問の意図については、次のとおりです。

2. 市民アンケートの調査内容について

No.	設問の意図
問1	回答者の属性ごとに、必要に応じてクロス集計を行う際の基礎データとする。
問2	居住地域の環境の満足度・重要度について、市民の意識を探り、環境の現状評価及び課題の検討に用いる。
問3	市民が関心の高い環境問題を調査し、計画で重要となる取り組み等を検討する際の基礎資料とする。
問4	家庭における環境保全に向けた行動の取り組み状況、今後の意向を把握し、取り組みを推進するための施策及び普及啓発方法等の検討に用いる。
問5	家庭での再エネ設備や省エネ機器の導入状況・今後の意向を把握し、施策の検討に用いる。
問6	どのような手段で環境情報を得ているかを把握し、普及啓発方法の検討に使用する。
問7	市民が取り組んでみたいと思う環境保全活動の内容を把握し、施策の検討に用いる。
問8	近年の気候変動の影響に対する認識と今後の適応策を検討する際の基礎資料とする。
問9	「SDGs」に関する認知度を把握の上、普及啓発方法等の検討に用いる。
問10	環境保全に関する市民が行政に望む取り組みを把握し、施策の検討に用いる。
問11	環境面における三木市の未来の姿に対する意見を把握し、計画で掲げる望ましい環境像を検討する際の基礎資料とする。
問12	自由に意見を記載いただき、課題の抽出や施策の検討等に用いる。

3. 事業者アンケートの調査内容について

No.	設問の意図
問 1	回答者の属性ごとに、必要に応じてクロス集計を行う際の基礎データとする。
問 2	市内に所在する事業所の経済活動が環境に及ぼす影響を探り、施策の検討に用いる。
問 3	事業所における環境保全に向けた行動の取り組み状況、今後の意向を把握し、取り組みを推進するための施策及び普及啓発方法等の検討に用いる。
問 4	事業所での再エネ設備や省エネ機器の導入状況・今後の意向を把握し、施策の検討に用いる。
問 5	事業所における環境マネジメントシステム等への取り組み状況を把握の上、施策及び普及啓発方法等の検討に用いる。
問 6	どのような手段で環境情報を得ているかを把握し、普及啓発方法の検討に使用する。
問 7	事業所における環境保全対策に資する情報について、どの程度得ているかを把握し、施策及び普及啓発方法等の検討に使用する。
問 8	事業者が参加してみたいと思う環境保全に関するセミナーや活動等の内容を把握し、施策の検討に用いる。
問 9	近年の気候変動の影響に対する認識と今後の適応策を検討する際の基礎資料とする。
問 10	「SDGs」に関する認知度を把握の上、普及啓発方法等の検討に用いる。
問 11	環境保全に関する事業者が行政に望む取り組みを把握し、施策の検討に用いる。
問 12	自由に意見を記載いただき、課題の抽出や施策の検討等に用いる。